

事務事業名称	担当部署	最終評価	事務事業見直しプラン	令和2年度	令和3年度（8月）	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
お試し暮らし住宅整備事業	市民対話課	改善	令和2年度予算なし	【検討中】 令和2年度予算なし 必要に応じて、整備を行う。	検討中	【検討中】 令和3年度予算なし 必要に応じて、整備を行う。
公営住宅環境整備事業	市民課	現状維持	市営住宅の現状を踏まえて赤穂市営住宅長寿命化計画を見直し、予防保全的な観点から、屋上防水や外壁塗装等の計画修繕を実施し、躯体の長寿命化を図る。 また空家解体については快適な住環境を整備するため、今後も計画的に実施する。 空家解体後の跡地利用については、状況を踏まえつつ、市全体として有効活用について検討していく。	【一部達成】 市営住宅の現況を踏まえ、赤穂市営住宅長寿命化計画により実施する工事について、優先順位を決定し、予防保全的な観点から、屋上防水や外壁塗装等の計画改善を行い、躯体の長寿命化を図った。	一部達成	赤穂市営住宅長寿命化計画により実施する工事について、予防保全的な観点から、屋上防水や外壁塗装等の計画改善を行い、躯体の長寿命化を図った。 今後も適切に住宅ストックを管理していくため、現長寿命化計画を改定し、各団地の活用手法及び工事計画を定めていきたい。 また、空家解体については、年々解体費用が高騰し、令和元年及び2年と実施できていないため、今後は計画的に実施できるよう工事手法の見直し等を行っていきたい。
デイサービスセンター整備事業	社会福祉課	現状維持	老朽化の進行により修繕を要する事案が今後も発生することが予想されるため、引き続き、整備箇所の把握に努めるとともに、計画的・継続的に更新・改修を行い、施設の安全性及び良好な管理運営を図る。	【一部達成】 整備箇所の把握に努め、計画的・継続的に更新・改修を行い、施設の安全性の確保及び良好な管理運営を行った。 老朽化の進行により修繕を要する事案が今後も発生することが予想されるため、引き続き整備箇所の把握に努め、計画的・継続的な更新・改修により、施設の安全性の確保及び良好な管理運営に努める。	一部達成	老朽化が進むデイサービスセンターの整備箇所の把握に努め、計画的かつ継続的に更新・改修を行った。 修繕を要する事案が今後も発生することが予想されるため、引き続き整備箇所の把握に努め、計画的かつ継続的な更新・改修により、施設の安全性の確保及び良好な管理運営に努める。

事務事業名称	担当部署	最終評価	事務事業見直しプラン	令和2年度	令和3年度（8月）	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
乳幼児一時預かり事業	子育て支援課	現状維持	事業の円滑な運営に努めるとともに、引き続き、事業の積極的なPRを行い、子育て世代の育児に対する心理的・身体的負担の軽減を図る。	<p>【一部達成】</p> <p>令和2年3月末登録人数422人（前年より48人増加） 令和元年度延べ利用者数525人（前年度674人） 令和元年度の利用者数については、あしたば園利用者による定期利用の減少や新型コロナウイルスの影響により前年度より減少したが、登録者は年々増加しており、子育てに対する心理的・身体的負担の軽減に寄与できている。 今後もSNS等も活用し、積極的なPRを図りたい。</p>	達成済	<p>令和3年3月末登録人数449人（前年より27人増加） 令和2年度延べ利用者数575人（前年度525人） 令和2年度の利用者数については、新型コロナウイルスの影響がある中でも、前年度より増加した。登録者についても、年々増加しており、子育てに対する心理的・身体的負担の軽減に寄与できている。 令和3年度より、利用者から要望が高かった利用料の見直しを行い、1時間以上の利用については、30分毎の料金設定にするなど、更なる利用者の負担軽減に取り組んでいる。 今後も引き続き、積極的なPRを継続し、子育てしやすい環境の充実に努めたい。</p>
耐震改修促進事業	都市計画課	現状維持	地震の危険性や耐震化の必要性及び既存事業の内容について広く市民に周知を図るため、ホームページ、広報誌、パンフレット、出前講座など様々な手段により、積極的なPRに努める。 また、今後改定予定の兵庫県耐震改修促進計画を基に、市耐震改修促進計画を見直し、災害に強いまちをつくるために、さらなる住宅耐震化施策の充実に努める。	<p>【一部達成】</p> <p>地震の危険性や耐震化の必要性及び既存事業の内容について、ホームページ、広報誌、パンフレットなどの手段により、積極的なPRに努めた。 また、令和3年度に市耐震改修促進計画を見直し、さらなる住宅耐震化施策の充実に努める。</p>	一部達成	<p>令和3年3月に策定した、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムに基づき、ホームページ、広報誌、パンフレット、ポスティングなどの手段により、住宅耐震化を促進するための普及啓発に取り組んでいる。 また、今年度中に市耐震改修促進計画を見直し、さらなる住宅耐震化施策の充実に努める。</p>

事務事業名称	担当部署	最終評価	事務事業見直しプラン	令和2年度	令和3年度（8月）	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
農林水産物直売所設置支援事業	農林水産課	現状維持	消費者に地元産の新鮮で安全・安心な食品を提供するとともに、生産者の所得向上・生産意欲向上を図るため、今後も支援を継続していく。	【一部達成】 消費者に地元産の新鮮で安全・安心な食品を提供するとともに、生産者の所得向上・生産意欲向上を図るため、直売活動の支援を継続する。 新たな直売所等の設置要望があれば対応する。	一部達成	消費者に地元産の新鮮で安全・安心な食品を提供するとともに、生産者の所得向上・生産意欲向上を図るため、直売活動の支援を継続する。 新たな直売所等の設置要望があれば対応する。
特色ある学校づくり推進事業	学校教育課	拡充	本事業は、地域とともにある学校づくりである「赤穂市コミュニティ・スクール」を核として、各地域のひと（人材）・もの（社会的資源）・こと（自然環境等）を活用し、将来を担う人づくりを社会全体で進めていこうとするものである。各学校では、地域の特色を活かした特色ある取組が進められている。しかし、その内容が全ての地域住民にまで周知されていない現状が指摘された。今後は学校ホームページだけでなく、地域住民の目に触れるような広報を各学校の実態に応じて工夫して行うこととする。例えば、地域住民にも開放されるオープンスクールでの発表掲示、地区公民館と協働した学習発表会の実施など、発表の場や方法の見直しを行うことも考えられる。学校からの積極的な情報発信を行い、地域の理解を促すとともに、学校	【一部達成】 「拡充」の外部評価を受け、本年度は事業内容を精査し、各学校において地域と連携する計画を立てていたが、新型コロナウイルス感染症による年間活動計画の変更や、活動時の3密回避により、思うように事業が展開できていない。 現在ICT機器等を活用し、本年度の計画を可能な限り進めていくとともに、地域と学校の新しい連携形式を模索しているところである。	一部達成	令和2年度から、全ての小中学校において学校運営協議会が組織され、地域とともにある学校づくりが推進されている。 新型コロナウイルス対策として、多くの地域関連行事が中止・縮小される中、感染症対策を講じた上での教育活動を展開することができた。 引き続き、地域とともにある学校づくりとして、地域の特色を活かした学校づくりが進められるよう、より一層の学校・地域連携を充実させていく。

事務事業名称	担当部署	最終評価	事務事業見直しプラン	令和2年度	令和3年度（8月）	
				見直しプランの達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・達成済 ・一部達成 ・検討中 	見直しプランの達成状況
			（子供たち）の存在が、地域の活性化へとつながるような世代間交流も含めた活動を通して、特色ある学校づくりを継続的に実施していきたい。			